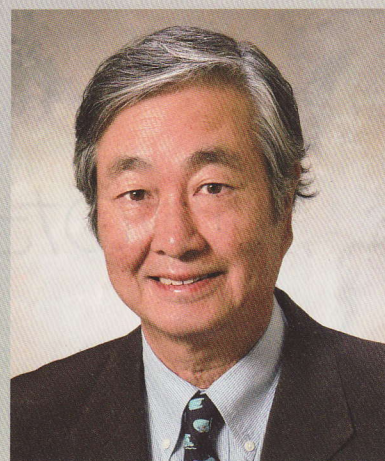


群馬県立県民健康科学大学 平成22年度 第1回公開講座

地域のために 開かれた大学を 目指して



群馬県立県民健康科学大学
学長 土井邦雄

2010.6.5 土 13:30 ~ 15:00

会場 ▶ 群馬県立県民健康科学大学(西棟・多目的ホール)

【募集定員】 100人

【受講料】 無料

【申込方法】

住所、氏名、電話番号を明記したハガキ、FAXまたは電話、インターネットでお申し込みください。なお、申込者の個人情報はこの講座のみに使用します。


【申込期限】 平成22年6月4日(金)まで(必着)

【申し込み・問い合わせ先】

群馬県立県民健康科学大学 〒371-0052 前橋市上沖町323-1

TEL027-235-1211 FAX027-235-2501

URL ▶ <http://www.gchs.ac.jp> E-mail ▶ info@gchs.ac.jp

【主催】  群馬県立県民健康科学大学

地域のために開かれた大学を目指して

群馬県立県民健康科学大学 学長 土井邦雄

平成21年4月に、私は群馬県立県民健康科学大学の学長として着任しました。今回の講座では、この大学の現状と今後のビジョンについて私の考えを述べます。大きな目標は、シカゴ大学で40年間にわたって、医学物理と放射線医学に関する研究と教育に従事していましたので、この経験を活かして、本学を大きく飛躍させ、日本一流の、そして世界にも通用する大学にしたいと考えています。

しかし、本学の現在の問題点は、群馬県立大学であるのに、群馬県民にはほとんど知られていないことです。多くの県民は、本学の前身の医療短期大学を知っていますが、4年制大学に成長した本学のことを良く知らないことはきわめて残念です。そこで、私の最初の目標は、本学を県民の皆様によく知ってもらうことです。このためには、教員による公開講座などの地域貢献を大きく促進するだけでなく、教員と学生の参加によるボランティア活動を拡大することが必要です。地域貢献に関しては、すでに市民公開講座、出前なんでも講座、地域懇談会などを行っています。今後は、さらに多くの催しを企画し、地域への貢献を大きく進展させる予定です。

経済環境、少子高齢化、政治改革、大学改革などの色々な観点から、多くの方は、現在は大変革の時代と考えています。この時期に、本学を大飛躍させるのは、決して容易ではありません。今後、研究環境と施設の更なる充実と、高度なレベルの研究と教育を実現するために、地域への貢献は重要な要素であると考えます。そして、医療従事者としてのレベルを大きく向上させ、その成果を地域の保健・医療・福祉環境に還元することは、私の次の目標です。これを実現するには、本学の教職員による努力だけでなく、県民の皆様のご理解とご支援が必要です。その基盤とするため、本学を地域の方々に良く知っていただき、県民の皆様が誇りに感じるような良い大学にしていきたいと思っています。